



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3799 URL http://www.keyware.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘  
 問合せ先責任者 (役職名)広報IR室長 (氏名)後根 桂二 (TEL) 03(3290)1111  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,334	△8.8	△324	—	△332	—	△385	—
26年3月期第1四半期	3,657	4.7	21	—	3	—	27	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △285百万円(—%) 26年3月期第1四半期 35百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△47.20	—
26年3月期第1四半期	3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,845	5,390	60.9
26年3月期	9,424	5,764	61.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 5,390百万円 26年3月期 5,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	4.7	500	36.2	410	70.8	50.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名) ー、除外 ー社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	9,110,000株	26年3月期	9,110,000株
27年3月期1Q	917,199株	26年3月期	943,899株
27年3月期1Q	8,173,020株	26年3月期1Q	8,502,445株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	11
(受注の状況) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により一部に弱さが残ったものの、日銀の金融緩和効果や政府の公共投資拡大をはじめとした各種政策を支えに、円安の定着、個人消費や輸出の持ち直し、生産・設備投資の増加を受け、緩やかな回復基調を辿りました。

当情報サービス産業におきましても、国内経済の緩やかな回復に伴い事業環境は好転しつつあり、本年7月に経済産業省が発表した平成26年5月の特定サービス産業動態統計によれば、情報サービス産業の5月の売上高は前年同月比3.7%増と昨年8月から10ヵ月連続で対前年同月比の増加が続いております。また、売上高全体の半分を占める「受注ソフトウェア」も、官公庁のシステム開発需要のほか金融機関など民間の情報化投資が牽引し、対前年同月比3.9%増と昨年11月以降7ヵ月連続で増加しております。一方で、クラウドサービスの本格化などによる競争環境の激化に加えて、SE確保難による事業存続リスクの発生など収益環境は厳しい状況が続いております。

当社グループは、このような事業環境のもと受注高・売上高の拡大に努めてまいりましたが、競争環境の激化により採算性が低下したことに加え、一部プロジェクトが想定の収益を確保できなかったことなどにより、前年同期の利益を下回る結果となりました。

以上のような状況により、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は4,014百万円(前年同期比287百万円増、7.7%増)、売上高は3,334百万円(同322百万円減、8.8%減)、営業損失は324百万円(前年同四半期は21百万円の利益)、四半期純損失は385百万円(前年同四半期は27百万円の利益)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① コンピュータソフトウェアの開発を受託して行う事業

##### a. 公共システム開発事業

受注高は835百万円(前年同期比200百万円減、19.4%減)、売上高は874百万円(同267百万円減、23.4%減)、営業損失は56百万円(前年同四半期は34百万円の利益)となりました。

官公庁系において、受注が堅調に推移いたしましたが、通信・メディア系の受注が大幅に減少したため、受注・売上ともに軟調に推移いたしました。収益面においても、通信系の受注高の減少、前期に受注した低採算案件および一部不採算プロジェクトの影響などにより、営業損失を計上する結果となりました。

##### b. ネットワークシステム開発事業

受注高は545百万円(前年同期比78百万円増、16.9%増)、売上高は391百万円(同30百万円増、8.5%増)、営業損失は92百万円(前年同四半期は3百万円の損失)となりました。

ネットワーク監視系の新規案件の獲得を積極的に推進したことにより、受注・売上ともに堅調に推移いたしました。収益面においては、前期に受注した低採算案件の影響により、営業損失を計上する結果となりました。

#### ② お客様の経営課題を解決するための経営とITの統合コンサルティングからシステム開発・運用・保守に至る各フェーズで最適な情報技術を請け負う事業

##### a. システムインテグレーション事業

受注高は705百万円(前年同期比303百万円増、75.3%増)、売上高は426百万円(同30百万円減、6.6%減)、営業損失は52百万円(前年同四半期は32百万円の利益)となりました。

受注については、運輸系の大型のリプレイス案件および新規案件の獲得により堅調に推移いたしました。収益面においては、前期に受注した低採算案件の影響により、営業損失を計上する結果となりました。

##### b. ITサービス事業

受注高は902百万円(前年同期比11百万円増、1.3%増)、売上高は884百万円(同79百万円減、8.2%減)、営業損失は41百万円(前年同四半期は26百万円の利益)となりました。

受注については、インフラ構築案件およびERP案件の新規獲得に積極的に取り組んだ結果、堅調に推移いたしました。収益面につきましては、お客様からの発注単価低減の要請など市場環境は厳しく、営業損失を計上する結果となりました。

c. サポートサービス事業

受注高は171百万円(前年同期比43百万円減、20.3%減)、売上高は178百万円(同13百万円減、7.2%減)、営業損失は29百万円(前年同四半期は33百万円の損失)となりました。

事業再編などを行ったことにより、受注・売上ともに前年同期を下回り、営業損失を計上する結果となりました。

③ その他

拠点として地域性をもち独立した経営単位のセグメント、および報告セグメントに含まれない機器販売等があります。

受注高は854百万円(前年同期比138百万円増、19.4%増)、売上高は579百万円(同37百万円増、6.9%増)、営業損失は25百万円(前年同四半期は15百万円の損失)となりました。

各拠点において、継続・新規案件の獲得に向け積極的に取り組んだ結果、受注・売上ともに堅調に推移しましたが、収益面においては、市場競争の激しさにより、前年同期を下回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、4,847百万円(前連結会計年度末比586百万円減、10.8%減)となりました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金の減少であります。

② 固定資産

固定資産残高は、3,998百万円(前連結会計年度末比7百万円増、0.2%増)となりました。

③ 流動負債

流動負債残高は、2,213百万円(前連結会計年度末比205百万円減、8.5%減)となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、1,241百万円(前連結会計年度末比1百万円増、0.1%増)となりました。

⑤ 純資産

純資産残高は、5,390百万円(前連結会計年度末比374百万円減、6.5%減)となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において平成26年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」の適用)

#### 1. 当該会計基準等の名称

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)

#### 2. 当該会計方針の変更の内容

当第1四半期連結会計期間から適用しておりますが、従業員向けインセンティブ・プラン「従業員持株会信託型E S O P」(以下「E S O P信託」という)の信託契約の締結日が平成25年8月19日であることから、当該実務対応報告第20項に掲げる定めにより、会計処理は従来から採用していた方法によっており、その内容は次のとおりであります。

E S O P信託による当社株式の取得および売却については、当社がE S O P信託の債務を保証しており、経済的実態を重視し、当社とE S O P信託は一体であるとする会計処理を行っております。したがって、E S O P信託が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として処理しております。また、E S O P信託の資産および負債ならびに費用および収益については、四半期連結財務諸表に含めて計上しております。

#### 3. 当該会計方針の変更による影響額

##### (1) 税金等調整前四半期純損益に対する前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間における影響額

影響はありません。

##### (2) その他の重要な項目に対する影響額

影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	734,159	775,836
受取手形及び売掛金	4,010,870	3,031,469
有価証券	99,860	99,990
商品及び製品	170,003	165,475
仕掛品	147,927	524,192
その他	274,585	253,096
貸倒引当金	△3,674	△2,494
流動資産合計	5,433,731	4,847,566
固定資産		
有形固定資産	134,868	140,519
無形固定資産		
のれん	551,327	541,573
その他	436,898	454,443
無形固定資産合計	988,225	996,017
投資その他の資産		
投資有価証券	2,694,402	2,687,202
その他	174,579	176,161
貸倒引当金	△1,698	△1,698
投資その他の資産合計	2,867,283	2,861,664
固定資産合計	3,990,377	3,998,202
資産合計	9,424,109	8,845,768

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	850,779	681,257
1年内返済予定の長期借入金	310,000	310,000
未払法人税等	58,300	7,421
賞与引当金	505,536	258,512
受注損失引当金	7,674	32,265
その他	686,451	924,195
流動負債合計	2,418,742	2,213,651
固定負債		
長期借入金	1,126,672	1,126,672
資産除去債務	94,341	95,717
その他	19,636	19,557
固定負債合計	1,240,650	1,241,946
負債合計	3,659,393	3,455,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	3,828,458	3,339,862
自己株式	△332,860	△319,074
株主資本合計	5,740,072	5,265,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,643	23,731
退職給付に係る調整累計額	-	101,175
その他の包括利益累計額合計	24,643	124,906
純資産合計	5,764,716	5,390,170
負債純資産合計	9,424,109	8,845,768



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,657,393	3,334,604
売上原価	3,018,161	3,023,467
売上総利益	639,232	311,137
販売費及び一般管理費	618,098	635,557
営業利益又は営業損失(△)	21,134	△324,419
営業外収益		
受取利息	1,078	1,072
受取配当金	1,333	1,263
助成金収入	3,645	8,502
その他	903	7,855
営業外収益合計	6,960	18,693
営業外費用		
支払利息	10,920	6,776
持分法による投資損失	6,210	14,425
その他	7,662	5,774
営業外費用合計	24,793	26,976
経常利益又は経常損失(△)	3,301	△332,702
特別利益		
事業譲渡益	27,694	-
特別利益合計	27,694	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,996	△332,702
法人税等	3,927	53,083
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	27,068	△385,786
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,068	△385,786

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	27,068	△385,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,812	△1,482
持分法適用会社に対する持分相当額	239	101,745
その他の包括利益合計	8,052	100,263
四半期包括利益	35,120	△285,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,120	△285,522
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	公共システム 開発事業	ネットワーク システム開発 事業	システムイン テグレーション 事業	I Tサービス 事業	サポートサー ビス事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	1,142,436	360,679	456,418	963,342	192,496	3,115,373
セグメント間の内部売上 高又は振替高	26,249	560	7,938	34,987	80,309	150,044
計	1,168,686	361,239	464,357	998,329	272,805	3,265,417
セグメント利益又は損失 (△)	34,293	△3,384	32,139	26,863	△33,610	56,302

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	542,020	3,657,393	—	3,657,393
セグメント間の内部売上 高又は振替高	145,839	295,884	△295,884	—
計	687,859	3,953,277	△295,884	3,657,393
セグメント利益又は損失 (△)	△15,588	40,714	△19,579	21,134

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、拠点として地域性をもつ独立した経営単位のセグメントおよび機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△19,579千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					計
	公共システム 開発事業	ネットワーク システム開発 事業	システムイン テグレーション 事業	I Tサービス 事業	サポートサー ビス事業	
売上高						
外部顧客への売上高	874,601	391,434	426,292	884,174	178,702	2,755,205
セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,367	—	365	33,909	73,482	122,125
計	888,968	391,434	426,658	918,084	252,185	2,877,331
セグメント利益又は損失 (△)	△56,913	△92,434	△52,744	△41,676	△29,111	△272,879

	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	579,399	3,334,604	—	3,334,604
セグメント間の内部売上 高又は振替高	107,836	229,962	△229,962	—
計	687,235	3,564,566	△229,962	3,334,604
セグメント利益又は損失 (△)	△25,530	△298,409	△26,009	△324,419

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、拠点として地域性をもつ独立した経営単位のセグメントおよび機器販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△26,009千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## (受注の状況)

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
公共システム開発事業	835,406	△19.4	1,322,279	△21.8
ネットワークシステム開発事業	545,632	16.9	443,815	18.5
システムインテグレーション事業	705,982	75.3	858,857	63.4
I Tサービス事業	902,055	1.3	953,681	△9.1
サポートサービス事業	171,205	△20.3	185,989	△19.6
その他	854,091	19.4	885,567	20.8
合 計	4,014,013	7.7	4,650,190	1.0

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。